

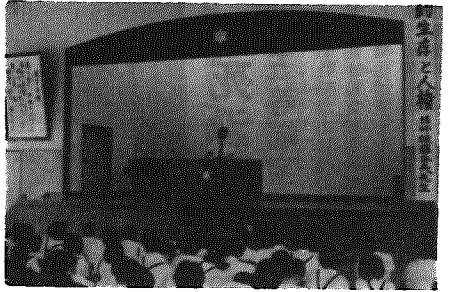
「平和的生存と人権」

黒中で今年も講演会

人権モラル町継続事業として三年を迎え私達が明るく幸福な生活を送って行くため人権について理解し益々人権の尊さを自覚し他人に対する思いやりの心を持つ事がいよいよ大切になりました。

「思いやりの心で守ろう人権」
この心は町の心であり、住民の心として永く継承され、明るく住みよい豊かな町造りを行っています。

七月十日黒中全校生徒約九百名を対象に「平和的生存と人権」と題し、佐藤秀夫氏を講師に講演会が開かれました。思いやりは平和共存のとびらを開き人権を守る鍵である。



県芸術祭に あなたも参加

新潟県教育委員会では、今年も芸術祭を盛大に開くため、次の要項で、俳句や詩など文芸部門の作品を広く募集しています。あなたもどうぞ参加下さい。

▼種目
○小説 一般 四百字五十枚以内
高校 同 二十枚以内
○詩 (一般・高校)とも四百字

- 四枚以内(現代詩)
- 短歌(一般・高校)とも一人
- 新作五首一編(つながりがなくともよい)
- 俳句(一般・高校)とも一人
- 新作五句一編(つながりがなくともよい)
- 川柳(一般・高校)
- 一人新作五句一編(つながりがなくともよい)
- 課題 一般の部「デマ」
高校の部「あこがれ」

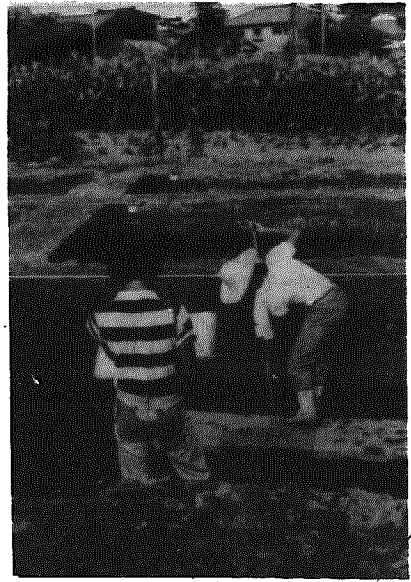
体力 づくり

教育委員会では、健康の保持と体位の向上を図るため、次のような行事や大会を計画しています。

さあ——あなたも参加しましょう。

- 少年野球大会 第二回
 - 期日 九月一日(日)
 - 会場 町宮野球場
 - 対象 小学校五・六年の男子
 - 少女ポトボール大会
 - 期日 九月二日(日)
 - 会場 総合体育館
 - 対象 小学校五・六年の女子
 - 少年相撲大会 第十一回
 - 期日 八月二十一日(火)
 - 会場 総合体育館
 - 対象 小学校四・五・六年・中
 - 学校一・二・三年の男子
 - 町民魚つり大会 第十四回
 - 期日 九月九日(小雨決行)
 - 場所 小新下排水路
 - 対象 小学生以上一般町民
- ※詳しいことは、教育委員会へお問い合わせ下さい。(7)5211

「緒立遺跡」 発掘調査始まる



高校生も一生けん命、土層の調査から

緒立バイパスの建設工事で、埋没してしまう、「緒立遺跡」の発掘調査が始まり、現在、炎天の下で婦人会や高校生などの応援を得て発掘作業の第一段階、土砂の取り除き、土層の調査などが行われています。

この地域は二十数年前、農作業を行っていた際に農家の人が土器片を発見したことから、この付近一帯に遺跡のあることが確認され昭和三十三年ころ、現在、調査を実施している地点の隣を発掘したところ、現型に近い縄文、弥生時代の土器が多く出土し、考古学者などから注目された場所でありました。

緒立バイパスの建設工事で、埋没してしまう、「緒立遺跡」の発掘調査が始まり、現在、炎天の下で婦人会や高校生などの応援を得て発掘作業の第一段階、土砂の取り除き、土層の調査などが行われています。

この地域は二十数年前、農作業を行っていた際に農家の人が土器片を発見したことから、この付近一帯に遺跡のあることが確認され昭和三十三年ころ、現在、調査を実施している地点の隣を発掘したところ、現型に近い縄文、弥生時代の土器が多く出土し、考古学者などから注目された場所でありました。

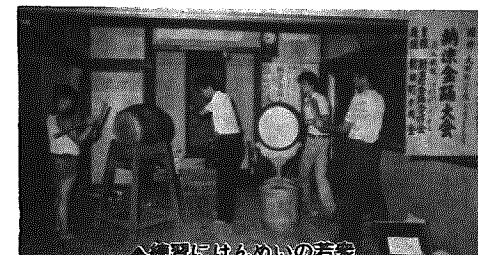
今回は前述のように、この地域



やかな、豊かな、よい中学校よい町造りに役立つ生徒となる様にとの講演に聞き入っていました。

今後の事業として中学生を対象の人権作文、書道募集、一般を対象とする講演会、人権特設相談所開設等の事業が計画されており、各ご家庭でもご理解、ご協力をお願い致します。

グループ 登場



△練習にげんめいの若衆

あなたのお子さんの
登場もお待ちします。

この紙面を少しでも明るく、そして親しみのあるものにするため「私も登場」欄を設けていますが大人に限りません。あなたのお子さんも登場させてみませんか。次の要項でドシドシ投稿下さい。

※ただし、一歳以上三歳未満の乳幼児を対称とします。

新田町若衆 太鼓の練習に汗だく

大野新田町の若人六人衆は、盆踊りに欠かせない、大野甚句(太鼓)の伝承に一生けん命汗を流しています。

となく、近年、郷土芸能や民族芸能の伝承に苦勞し、後継者を育

成するため躍起になって活動しているのが現実の姿のようです。しかし、新田町では若者自らこの、「大野甚句の太鼓」を覚え、永く後世に残していきたいというのが願望だという。幸い身近に木口金一郎さん、渡辺 清さん、横木友藏さんなど名指導者が多くこれを引き受けられ、毎週月・木曜の二回、同町集会所で、一日も休むことなく、猛練習に励んでいます。

指導にあたっては木口さんは「基本から始めたので上達は早い方、しかし、太鼓だけ叩いても一人前とはいえない、笛、音頭もできて初めて一人前」となかなか厳しい批評。

新田町では、八月十五日に「納涼盆踊大会」を町道大野一号線、番場ガラス店前で行う予定、本番まであとわずか

ガンバレ若人

七月の短歌 短歌会

在りし日に兄の用いし意笠を形見と思いたわりて持つ
その太き己が幾倍ある獲物巧みにからみ蜘蛛は曳き行く
蟹探す子らの形も蟹に似て岩にとどける夕日明るし
若きより観音経を愛誦す古柳すぎし今ますます悲がる
師の声の聞ゆる思ひ遊まして日のまた浅き歌会に
保育園のプール設置に出かけゆき我は草のり仕事をなせり 風間 淳子
築えたつポプラの梢に風わりそその下蔭に我は安らう 泉井 ヨ子
師は老いてポランテアの輪広げつつ手毬をプローチ手作りしている
藤棚に青き実さがる野天風影はさやく底にきらめく 西潟たみ子
砂利道に雨跡残る花人夢(俳句) 酒井 庄平
成海 静

正しい敬語 6 二重敬語に 気をつけよう

会議では何かを決めるための話し合いですから、単なるおしやべりの交換と違って、出席者は会議の目的にそった発言をすることが大切です。要領のよい話し方が期待されるとともに、他人の意見に対しても良い聞き手となることが必要です。

一人であまり長々と意見を述べたのも問題ですが、人の話を中途でさえぎったり、まぜ返したりするのも感心しません。よく、二人が同時に発言しかかることがあります。そういうときは「失礼」、「ごめん下さい」、「お先にどうぞ」などと会釈をするのがエチケットです。

「私はただ今のご提案に賛成です。なぜかと申し上げますと……」というように、結論を先に言う理由を後に述べると分かりやすい話し方になります。また、人の意見に反対するときは「〇〇さんのご意見も一つの行き方だと思いますが、私は少し違った考えを持っています」、「私の理解が間違っているのかも知れませんが、二つの点で疑問を感じます。それは……」などと傷つかに言えば、相手の気持ちも柔らかなり済むでしょう。時々「〇〇さんがおっしゃられるように……」の言い方を耳にします。これでは二重敬語になります。「おっしゃるようには、言われるように」でよいのです。